

新しく、わかりやすい 実務家のための判例集 第3弾!!

実務に役立つ

最新判例

捜査手続



選

江原伸一 著 | 元 岡山県警察本部長
(現・地方公務員共済組合連合会監事)

●A5判 ●184頁

●定価1,575円 (本体1,500円)

ISBN978-4-8090-1263-1 C3032 ¥1500E



本書の特長

★最新・重要判例を厳選!

「明石市花火大会歩道橋事故」、「足利事件再審決定」、「米子銀行強盗事件」等、捜査手続に関わる最新・重要判例を厳選し収録。

★紙面レイアウトを見やすくコンパクトに!

1判例につき、見開き2ページ構成の簡潔・明瞭スタイル。

★シンプルかつわかりやすい記述!

各判例ごとに、「事案概要」、「判決(決定)要旨」、「解説」をポイントを絞って掲載。基本を押さえる用語解説の「豆知識」付き。

73

エックス線検査による荷物確認

●《最高裁判平成21年9月28日決定》

【根拠法条】 刑訴法197条1項、218条1項
【参考文献】 判タ1336号

◆ 1 ポイント

エックス線検査の強制処分性

◆ 2 事案概要

警察官らは、覚醒剤密売容疑でD有限会社の内偵捜査を進めていた。捜査の過程で、D社関係者が暴力団関係者から宅配便を利用して覚醒剤を仕入れる疑いが生じたため、宅配便業者に荷物の配達状況について照会した。その結果、D社には短期間に多数の荷物が届けられており、伝票の一部に不審な記載がみられた。

警察官らは、D社に配達予定の荷物のうち不審なものを借り出して内容を把握する必要があると考え、宅配便業者に協力を求めた。宅配便業者の承諾の下、5回にわたりD社に配達予定の荷物各1個を借り受け、税関においてエックス線検査を行った。5回のうち4回のエックス線検査において、長方形の袋の射影が確認された。この資料も参考に、警察官らは捜索差押許可状の発付を得て、D社の捜索を行った。宅配便荷物から覚醒剤が発見され、D社の役員であるHが逮捕された。

Hは覚せい剤取締法違反等で起訴された。一審及び二審は、Hが覚せい剤取締法違反等で起訴された。

内容見本

ないが(刑訴法216条、203条1項)、ここにいる「留置の必要性」は、犯罪の嫌疑のほか、「逃亡のおそれ」又は「罪証隠滅のおそれ」等から成るものである。

◆ 4 解説

最高裁は、本判決において、①犯人が罪を犯したことを認めず、非協力的な態度に終始し、人定事項も明らかにしなかったこと、②逮捕後の取調べには住所氏名を含め一切の事項を黙秘していたこと、③犯人は同様のポスターの規模、動機、組織性などを解明する必要があると考え、留置の判断については合理的根拠がなかったということではできないと判断し、被留置者側からの国家賠償請求を棄却した。

豆知識⑭

鑑定留置

鑑定留置とは、被疑者の心神又は身体に関する鑑定をさせるため、病院その他相当な場所に被疑者を留置することをいう。鑑定留置を行う場合には、原則として勾留に関する規定が準用される(刑訴法224条、167条)。

捜査機関は、必要な場合に鑑定留置請求を行う。鑑定留置には、期間の長さには法律上の制限がなく、鑑定の趣旨を考慮して相当と認められる。

東京法令出版

現場における適切な判断と法執行を決断するための1冊!!

目次

第1 捜査の意義と現場の法執行

- 捜査の意義
 - 1 任意捜査と強制捜査(最高裁昭和51年3月16日決定)
 - 2 集団に対する停止規制(最高裁昭和59年2月13日決定)
 - 3 犯罪捜査の意義(最高裁平成2年2月20日判決)
- 危害の予防
 - 4 ナイフの危害防止(最高裁昭和57年1月19日判決)
 - 5 危険防止のための措置(最高裁昭和59年3月23日判決)
 - 6 明石市花火大会歩道橋事故(最高裁平成22年5月31日決定)
- 保護
 - 7 保護された者の自殺(大阪地裁昭和63年2月15日判決)
 - 8 泥酔者の保護(大阪地裁平成5年7月12日判決)
- 犯行の制止・制圧
 - 9 犯罪の制止と現行犯逮捕(青森地裁弘前支部昭和51年4月15日判決)
 - 10 ノボカーによる不審車追跡(最高裁昭和61年2月27日判決)
 - 11 混乱防止のための任意同行(和歌山地裁田辺支部平成10年1月16日判決)
- 武器の使用
 - 12 凶悪犯人逮捕のための発砲(福岡高裁平成7年3月23日判決)
 - 13 暴走自動車に対する発砲(大阪地裁平成10年10月27日判決)
 - 14 警察官の発砲行為の違法性(最高裁平成11年2月17日決定)

第2 捜査の端緒

- 職務質問
 - 15 行政手続における供述拒否権告知(最高裁昭和59年3月27日判決)
 - 16 職務質問に付随した有形力行使(最高裁平成元年9月26日決定)
 - 17 職務質問からの逃走阻止(札幌高裁平成4年6月18日判決)
 - 18 現場での留め置き(最高裁平成6年9月16日決定)
 - 19 ホテル客室への立入り(最高裁平成15年5月26日決定)
- 所持品検査
 - 20 米子銀行強盗事件(最高裁昭和53年6月20日判決)
 - 21 所持品の隠匿阻止(東京高裁昭和61年1月29日判決)
- 任意同行
 - 22 無車検車の留め置き(東京高裁平成8年9月3日判決)
 - 23 鎮静化目的の任意同行(秋田地裁大館支部平成17年7月19日判決)
- 自動車検問
 - 24 自動車の一斉検問(最高裁昭和55年9月22日決定)
 - 25 Nシステムの適法性(東京高裁平成21年1月29日判決)
- 遺失物
 - 26 遺失物の領置手続(東京地裁平成4年7月9日判決)

第3 任意捜査

- 捜査とプライバシー
 - 27 犯罪捜査とプライバシー調査(東京高裁平成12年10月25日判決)
- 尾行張り込み

- 28 張り込み行為の適法性(東京地裁昭和56年6月22日判決)
- 写真撮影
 - 29 目撃者の犯人特定(東京高裁昭和60年6月26日判決)
- 取調べ
 - 30 高輪マンション殺人事件(最高裁昭和59年2月29日決定)
- 写真撮影
 - 31 現場写真の証拠能力(最高裁昭和59年12月21日決定)
 - 32 自動速度監視装置による撮影(最高裁昭和61年2月14日判決)
- ビデオ撮影・録画
 - 33 交番設置のビデオカメラ(東京高裁昭和63年4月1日判決)
 - 34 捜査目的のビデオカメラ設置(東京地裁平成17年6月2日判決)
 - 35 捜査のためのビデオ撮影(最高裁平成20年4月15日決定)
- 呼吸
 - 36 病院での呼吸採取(浦和地裁越谷支部昭和56年11月6日判決)
 - 37 呼吸検査の意義(最高裁平成9年1月30日判決)
- おとり捜査
 - 38 おとり捜査の許容性(最高裁平成16年7月12日決定)
- コントロール・デリバリー
 - 39 国際郵便を利用した大麻密輸(神戸地裁平成16年11月24日判決)
- 捜査協力謝金
 - 40 証拠提供者への謝金交付(松江地裁昭和57年2月2日判決)

第4 逮捕

- 現行犯逮捕
 - 41 現行犯逮捕のための実力行使(最高裁昭和50年4月3日判決)
 - 42 免許証提示拒否と逮捕(浦和地裁川越支部平成元年10月19日判決)
 - 43 現行犯逮捕に伴う有形力行使(東京地裁平成8年3月29日判決)
 - 44 交通違反者の現行犯逮捕(東京高裁平成20年5月15日判決)
- 準現行犯
 - 45 準現行犯逮捕(最高裁平成8年1月29日決定)
- 通常逮捕
 - 46 狭小事件(最高裁昭和52年8月9日決定)
 - 47 逮捕被疑者の指紋採取(東京地裁昭和59年6月22日決定)
 - 48 逮捕状の更新(最高裁平成5年1月25日判決)
 - 49 逮捕の必要性(最高裁平成10年9月7日判決)
 - 50 逮捕手続の違法と証拠排除(最高裁平成15年2月14日判決)
- 緊急逮捕
 - 51 緊急逮捕後の逮捕状請求(広島高裁昭和58年2月1日判決)
- 留置
 - 52 被疑者留置の判断(最高裁平成8年3月8日判決)

第5 捜索・差押

- 令状によらない捜索・差押
 - 53 逮捕地点と捜索押収地点(大阪高裁昭和50年7月15日判決)
- 捜索差押の必要性
 - 54 差押の目的物(最高裁昭和51年11月18日判決)
 - 55 第三者に対する捜索差押許可状(東京高裁平成元年9月4日判決)
 - 56 取材ビデオテープの差押(最高裁平成2年7月9日決定)
 - 57 フロッピーディスクの差押(最高裁平成10年5月1日決定)
- 令状執行
 - 58 捜索時の有形力行使(東京地裁昭和63年11月25日判決)
 - 59 捜索差押時の写真撮影(東京地裁平成元年3月1日決定)
 - 60 令状提示に先立つ入室(最高裁平成14年10月4日決定)
- 捜索場所にある物の捜索
 - 61 捜索場所での第三者所有物(最高裁平成6年9月8日決定)
 - 62 捜索中に配達された荷物(最高裁平成19年2月8日決定)
- 強制探収
 - 63 強制探収令状(最高裁昭和55年10月23日決定)
 - 64 錯乱者に対する強制探収(最高裁平成3年7月16日決定)

第6 捜査の諸課題

- 科学的捜査と鑑定
 - 65 警察犬による臭気選別(最高裁昭和62年3月3日決定)
 - 66 ポリグラフ鑑定請求(浦和地裁平成元年10月25日決定)
 - 67 声紋鑑定と言語学鑑定(東京地裁平成2年7月26日判決)
 - 68 足利事件再審決定(東京高裁平成21年6月23日決定)
- 証拠
 - 69 違法収集証拠の排除法則(最高裁昭和53年9月7日判決)
 - 70 同意のない血液採取(高松高裁昭和61年6月18日判決)
 - 71 証拠物の廃棄処分(最高裁平成17年4月21日判決)
 - 72 実況見分調査の証拠能力(最高裁平成17年9月27日決定)
 - 73 エックス線検査による荷物確認(最高裁平成21年9月28日決定)
- 捜査書類
 - 74 備忘録の証拠開示命令(最高裁平成19年12月25日決定)
 - 75 警察官個人メモの証拠開示(最高裁平成20年6月25日決定)
- 弁護士
 - 76 逮捕直後の弁護士との接見(最高裁平成12年6月13日判決)
- 報道
 - 77 報道機関への情報提供(横浜地裁平成8年5月8日判決)

最新判例シリーズ 好評発売中!!

実務に役立つ

最新判例77選

—生活安全警察—

江原伸一 著

●A5判 ●180頁

●定価1,260円(本体1,200円)

ISBN978-4-8090-1189-4 C3032 ¥1200E

ストーカー、DV事案等、最近の生活安全警察を知る上で必要な判例が満載!



実務に役立つ

最新判例77選

—刑法・特別刑法—

江原伸一 著

●A5判 ●176頁

●定価1,785円(本体1,700円)

ISBN978-4-8090-1231-0 C3032 ¥1700E

和歌山カレー毒物混入事件、シャクティ治療と殺意等、平成の最新判例を掲載!



東京法令出版 東京

☎060-0009 札幌市中央区北9条西18丁目35-87 ☎011(640)5182 FAX(640)5188
 ☎980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目1-10 ☎022(216)5871 FAX(216)5684
 ☎462-0053 名古屋市北区光音寺町野方1918 ☎052(914)2251 FAX(914)2253
 ☎112-0002 東京都文京区小石川5丁目17-3 (代表)☎03(5803)3304 FAX 03(5803)2560
 ☎380-8688 長野市南千歳町1005 (営業)☎026(224)5411 FAX 026(224)5419

☎534-0024 大阪市都島区東野田町1丁目17-12 ☎06(6355)5226 FAX(6355)5227
 ☎730-0005 広島市中区西白島町11-9 ☎082(212)0888 FAX(212)0018
 ☎810-0011 福岡市中央区高砂2丁目13-22 ☎092(533)1588 FAX(533)1590

お申込みは
こちらから

●インターネットでお申込み
<http://www.tokyo-horei.co.jp/>
 (最新情報等もホームページをご覧ください。)

●お電話でお申込み
0120-338-272
 (携帯電話からお申込みできます。)

●FAXでお申込み
0120-338-923

詳しい内容は、こちらまで!
 東京法令
<http://www.tokyo-horei.co.jp/>